

熱帯雨林にすむ鳥たち

① 熱帯雨林とは、中央・南アメリカ、アフリカ、東南アジア、オセアニアにまたがる、一年を通して気温が高く降水量の多い森です。ここには五十万種を超える植物や動物がくらしています。

② ここはまた鳥類にとっても楽園です。鳥類は地球上に九千七百種ほどいますが、その多くが熱帯雨林にすんでいます。

③ いったいどんな特ちょうをもった鳥がどのようにくらしているのでしょうか。

④ 色の鮮やかさで有名なのはオウムです。多くは美しい緑色の羽をもちますが、オウムの仲間て最も大きいコンゴウインコは、赤、青、黄、緑などのカラフルな羽をもちます。また、オウムは木のうろに巣を作り、木の実、果実、種、蜜、きのこなどを食べます。



足の指は、木をよじ登ったりえさをつかんだりするのに都合がいいように、二本が前に二本が後ろにむいています。くちばしは、かたい木の実をわり、果実をむしることができるようにとどめ強力です。このくちばしは、木をよじ登る時に足のようにも使うので、「第三の足」ともよばれています。

⑤ 体が小さいことで知られているのはハチドリです。小さなものは三グラムもありません。ハチドリは花の蜜をえきにするものが多く、蜜を吸うためにくちばしがストローのように細く長く発達しました。また、翼を動かす筋肉が特別に発達していて、一秒間に八十回もはばたくことができます。ですから、蜜を吸う花の前で空中でヘリコプターのように静止したり、前後左右へ動いたり、上下さかさまになって飛んだりもできるのです。

⑥ このほかに、熱帯雨林には、それぞれの特ちょうをもった鳥がたくさんいます。多くの種類の鳥がすむ熱帯雨林の自然を守ることは、鳥たちの楽園をこわさないようにすることにつながります。そうすることは、わたしたち人間のせきになってもあるのではないでしょうか。

*1 降水量：雨・雪・ひょうなどが降った量。ミリメートルで表す。雪などは、とがして水に置きかえてはかる。

*2 うろ：中がからになっている所。

① 上の文章で、筆者はどのような疑問を投げかけて文章の話題をしめしているでしょう。文章中から一文をさがしてそのまま書きましよう。

② オウムとハチドリは、どんな体の特ちょうをもっているでしょう。それぞれに合うものをすへて選んで記号を書きましよう。

- オウム：() ・ハチドリ：()
- A 体がとても小さい。
 - I 羽の色が鮮やかである。
 - ウ 強力なくちばしをもっている。
 - エ くちばしが細く長く発達している。
 - オ 翼を動かす筋肉が特別に発達している。
 - カ 足の指が、二本ずつ前と後ろにむいている。

③ 上の文章に、筆者はどのような考えを書いているでしょう。文中の言葉を使って、「と」という考え。「に」つながるように三十文字以内で書きましよう。「や」「も」一字に数えます。

という考え。

30字。

筆者の考えが書かれている段落をさがして、その内容を三十文字以内にまとめて書こう。



中学入試に使える!!

④ 上の文章は、どのような組み立てになっているでしょう。段落を表す①～⑥の間にあと二本横線をひいて、全体を四つのまとまりに分けましよう。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥